



学生相談室だより

第33号
2017. 4. 26 発行

学生相談室のご案内
開室曜日：月曜日～金曜日
開室時間：12:00～16:00
場 所：保健センター内

色とりどりの花々が咲き始め、新緑が美しい、さわやかな季節となりました。新しい学年を迎え、気持ちを新たにしていることでしょう。学生生活の中で、戸惑いを感じることもありますが、焦らずゆっくりと慣れていってくださいね。悩みを誰かに聞いて欲しいとき、相談をしたいときなど、学生相談室を気軽にご利用ください。カウンセラーからのメッセージで新しい何かを感じることができるといいですね。

～ カウンセラーからひとこと ～

浅田真央さんの引退

深井 薫（月曜日担当）

年度が始まり、早いものでひと月余りが過ぎました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しい生活には、少し慣れてきましたか？ 4年生の皆さんは、勉強に就活にと、慌ただしい毎日を過ごされていることでしょう。

さて、皆さんご存じのことと思いますが、先ごろ、フィギュアスケートの浅田真央選手が引退されました。過去、二度のオリンピックに出場し、失敗してもトリプルアクセルに挑戦し続ける姿を観て、こころを揺さぶられた方も少なくないでしょう。“自分のスケートをやり切った”という清々しい笑顔と共に、引退会見を終えられましたが、さて、自分には、何かをやり切ったという経験がどれくらいあるだろうか…と、考え込んでしまいました。

皆さんも大学生活の中で、何か一所懸命やり切る経験、機会が持てると良いですね。



「沈黙」を観て

川浪 由喜子（火・水・金曜日担当）

マーティン・スコセッシ監督の「沈黙」を観ました。以前、長崎の隠れキリシタンを題材にした、遠藤周作の原作を読んで、深い感銘を受けたので、この原作をどのように映像化するのだろうととても興味深かったのですが、期待に違わず、すばらしい映画でした。この映画で、キチジロー役を演じた窪塚洋介さんは、インタビュー記事の中で、「神は沈黙しているけど、沈黙の中に答えがある。沈黙しているからこそ、聞こえない声に耳を傾ける。それって、自分の心を掘り下げて、自分で答えを見つけることだと思うし、僕らが生きているこの時代に、改めて自分の中にしか答えはないと思う」と言われていました。私自身も、この仕事を始めてから、ずっと、自分の心を掘り下げていく作業を続けてきた中で、同じことを考えていましたし、映画を観て、改めて同じように感じました。先が見えない不透明な時代だからこそ、自分の心に耳を澄ませて、自分の真実、答えを探してみませんか？



小さな出来事

浅香 佐輝子（木曜日担当）

新緑の美しい季節になりました。皆さん、新学期の生活には慣れましたか？

さて、先日、福岡に行った時の事です。コインロッカーに荷物を入れている時に、「すみません…」と片言の日本語が聞こえてきました。振り返ると、「リョウガエ？…」と言いながら、千円札を手にした3人の韓国女子学生が、困った顔をして、両替機の場所を尋ねてくれました。しかし不親切にも、このコインロッカーには両替機がなく、別の場所にしか無い事を私は思い出しました。…そこで、少し待ってもらおうよう伝えて、財布の中の百円硬貨×10枚と千円札とを交換しました。「アリガトウゴザイマス」と、ホッとした様子でお礼を言われ、私もホッとして笑顔を返しました。

小さな出来事ではありますが、このような小さな事の積み重ねが、お互いへの信頼に繋がっていくのだと思います。これは外国の方に留まらず、いつも接している方々にも同じ事が言えると思います。

お互いに気持ち良く、日々過ごして行きたいものですね。もし、上手くいかない事があり、一人で考える事が難しい時には、是非、学生相談室を尋ねてみて下さいね。

